



埼玉大学教養学部・埼玉県立歴史と民俗の博物館共同企画

「職人の世界」

職人は熟練の手業に加えて「型」^{かた}を用いることで、規格や品質のそろった製品である「商品」を大量に生産して人々の暮らしを支えてきました。
この公開講座では、わが国および東アジアにおける「職人の世界」を、原始から近代へという歴史の流れのなかで、民俗学、考古学、歴史学という幅広い視点からとらえてみたいと思います。
あわせて埼玉県立歴史と民俗の博物館で平成二十四年十月六日～十一月十八日に開催される特別展「職人のわざとカタ―商品の誕生―」もご観覧ください（観覧料が別途必要となります）。

第1回 10月19日(金)

「職人のわざとカタ」

服部 武

(埼玉県立歴史と民俗の博物館 主任学芸員)

第2回 11月2日(金)

「江戸時代の職人さんとお公家さんの意外な関係―北武蔵の鋳物師と蔵人所小舎人真継家」

井上 智勝

(埼玉大学教養学部准教授)

第3回 11月9日(金)

「中世の職人」

根ヶ山 泰史

(埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸員)

第4回 11月16日(金)

「東アジアの初期金属器と製作技術」

中村 大介

(埼玉大学教養学部准教授)

(時間は各回とも13:30～15:00)

主催

会場

埼玉大学教養学部・埼玉県立歴史と民俗の博物館
埼玉県立歴史と民俗の博物館 講堂
〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 TEL 048-645-8171
(東武野田線大宮公園駅下車 徒歩5分)

受講料

無料 (特別展観覧には観覧料が別途必要となります)

募集定員

150名

申込方法

事前申し込みは不要ですので、当日ご自由に聴講していただけます。
ただし、会場の都合上先着150名様までとさせていただきます。

お問合せ

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学教養学部支援室総務係 TEL 048-858-3042

